

## 集団資源回収実績について (令和2年4月から令和3年2月まで)

(単位: t)

品目	年度	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	前年度比 (A/B×100)	前年度比 増減
古紙類		1,782.3	1,971.1	90.4%	▲ 9.6%
新聞紙		919.7	1,093.6	84.1%	▲15.9%
雑誌		251.3	263.1	95.5%	▲ 4.5%
段ボール		611.2	614.4	99.5%	▲ 0.5%
リターナブルびん		1.5	1.6	95.0%	▲ 5.0%
金属類		146.1	149.6	97.7%	▲ 2.3%
空き缶		96.0	100.2	95.7%	▲ 4.3%
鉄くず		50.2	49.4	101.6%	▲ 1.6%
紙パック		14.8	14.3	103.2%	▲ 3.2%
合計		1,944.7	2,136.6	91%	▲ 9.0%

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、拠点回収や資源庫回収などの町内会活動を例年どおり行うことがたいへん難しい状況にあったことや、回覧板を回す頻度も減るなど啓発活動に力を入れることができない状況にあったことなど、クリーンアップ推進員のみなさまも地域での活動にたいへんご苦労されていることかと思えます。

このような中、令和2年4月から令和3年2月までの集団資源回収実績は、前年同期と比較すると、全体で9%の減少となっており、これまでも回収実績については、毎年約10%の減少傾向にありますことから、今年度もほぼ同様の推移となっています。

品目別では、回収量の多数を占める新聞紙は、購読者数や折込みチラシの減少傾向が続いており、前年度比で15.9%の減少となっているほか、雑誌類についても4.5%の減少となっています。

なお、コロナ禍での通販利用増による段ボール流通量の増加や、食生活の変化による紙パック製品の増加などにより、段ボールはほぼ例年並み、紙パックは3.2%の増加がみられ、鉄くずについても1.6%の増加となっています。



### 【春は転入者からの問い合わせが増えています】

今時期、財団には転入者から集団資源回収へのお問い合わせが多く寄せられます。この際、2月末にご提出いただいた「集団資源回収登録状況確認票」を基に、より充実した情報を案内することができています。情報提供へのご協力ありがとうございました。

推進員のみなさんへも転入者からの問い合わせがあるかと思えますので、ぜひ、この機会に転入者の方々が集団資源回収に参加いただけるよう、ご案内をお願いいたします。

# クリーンアップ推進員の任期について

## ● 推進員の任期っていつまで？

さて、推進員のみなさん、推進員の任期はいつまでか覚えていますか？

答えは、委嘱<sup>※1</sup>が令和元年5月24日に行われたので、そこから2年間が任期となり、みなさんのお手元にある推進員証にも記載がありますが、令和3年5月23日までです。



年度ごとで交代もある町内会の役員と兼任されている推進員の方も多いため、同じタイミングで任期が終わるように思われている方はいないでしょうか？

推進員は町内会ではなく財団が委嘱していますので、町内会役員の任期と異なります。あと2か月近く任期は残っていますので、引き続きよろしくお願ひします。

(※1 委嘱…特定の仕事を一定の期間、他者に任せること。)

## ● 令和3年度は推進員改選の年です

令和3年5月に推進員の任期が終わりを迎えますが、次回の委嘱時に80歳未満で<sup>※2</sup>、また、転居や病気など特別な事情がないのであれば、推進員のみなさんには、次回も町内会から推薦を受けて、推進員の活動を継続していただきたいと思ひます。

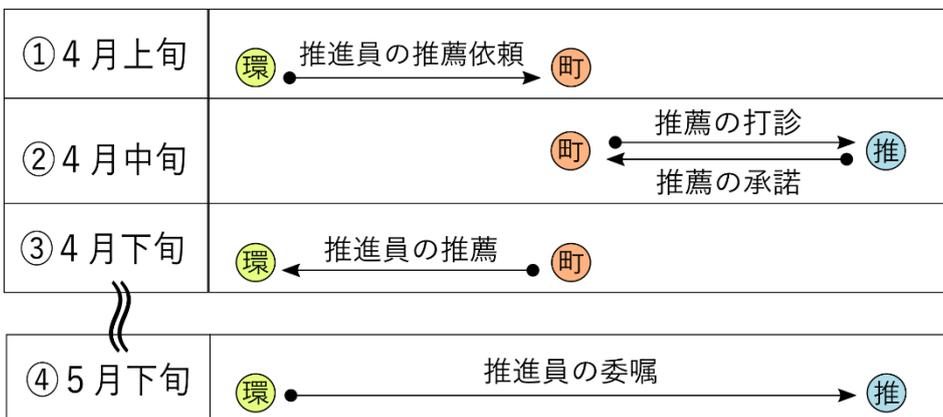
(※2 クリーンアップ推進員設置要綱 第3条2項により、委嘱時において、年齢80歳以上となる)

## ● 推進員の委嘱までの流れ

- ① 4月上旬に、財団から各町内(自治)会長宛に、推進員の推薦依頼を発送します。
- ② 依頼を受けた各会長は、町内(自治)会の中で人選し、推薦の承諾を得ます。
- ③ 各会長は、財団へ推進員を推薦します。
- ④ 財団は、この推薦を受けた方をクリーンアップ推進員に委嘱します。

委嘱状の交付は例年5月に開催される第1回のクリーンアップ推進員会議で行われます。

この時には、委嘱状のほかに、クリーンアップ推進員証もお渡ししています。



ちとせ環境と緑の財団   
 町内(自治)会   
 推薦を受ける方



## クリーンアップ推進員の永年功労表彰について

### ● 5名の推進員に、永年功労表彰

表彰式は、コロナ禍もあって表彰を受ける方と関係者のみで、令和3年1月21日(木)に、ちとせ環境と緑の財団で執り行われました。

今年度は以下の5名の方が永年功労の表彰を受け、表彰状と記念品が贈呈されました。

	氏名	町内会名
1	供野 靖史	新富中町内会
2	川名 義章	自由ヶ丘町内会
3	吉田 修文	青葉3丁目町内会
4	出村 隆雄	若草町内会
5	相川 元	住吉4丁目町内会

※敬称略



## 千歳市社会福祉協議会からの表彰について

### ● 福祉団体への紙パック分奨励金の寄附が社会福祉善行表彰を受賞

集団資源回収登録団体で、紙パック分の奨励金を福祉団体へ寄附することに同意している団体については、これらの団体分をまとめ、毎年、千歳市社会福祉協議会へ寄附しています。

平成26年から令和2年までの寄附額の累計が社会福祉善行表彰の対象となったことで、表彰を受けることとなり、令和2年11月19日(木)に開催された表彰式において、五島理事長がこれまで紙パック分の奨励金を寄附してきた団体に代わり、表彰状を受領いたしました。



## 3R講演会・講習会の開催について

### ● 3R講演会「3Rな暮らし方～元気なうちにお片付け～」

講師の石塚さんから、「おうちの片付けは、急に片付けるととても負担がかかります。少しずつ片付けることが重要です。思い出があるものは無理に片付けなくても良いですから、その他の使わないものを捨てると決めて、運動不足解消、認知症予防も兼ね、片付けをすれば気持ちが良い、スッキリします。」と片付けのコツを教えてもらいました。その他、海洋ごみといった環境問題にも触れました。



開催日：令和2年11月21日(土)  
場所：北ガス文化ホール  
講師：石塚 祐江 氏

### ● 3R講習会「私達の実践で創ろう!!持続可能社会」

講師の中村さんから、最近、耳にする様になった SDGs（持続可能な開発目標）についてを交えながら、私たちがこれからの社会において、どう考え、どう行動すべきかを、北海道の1人1日当たりのごみ排出量のデータなども参考に教えてもらいました。

また、資源ごみの回収について他市の例を挙げながら、問題提起などもあり、興味深い内容でした。



開催日：令和3年3月13日(土)  
場所：北ガス文化ホール  
講師：中村 恵子 氏

## 財団からのお知らせ

### ● クリーンアップ推進員の活動資金の支給について

令和2年4月から令和3年3月までの12か月間分の活動資金を、3月23日付で推進員のみなさんの指定口座へ支給いたしました。詳細については、支給に併せ、通知書をお送りしておりますので、そちらをご確認ください。

### ● 集団資源回収についての変更があった場合は、ご連絡を

市民からの問い合わせに、財団でも町内会ごとの回収日、回収方法、回収場所などを町内会からご提供いただいている情報を基に案内しております。そのため、集団資源回収に関する情報に変更があった場合は、必ず財団までご連絡をお願いします。

#### 【クリーンアップ推進員だよりに関する問い合わせ先】

公益財団法人ちとせ環境と緑の財団

事業課資源振興係

TEL：0123-26-1213

FAX：0123-22-1118

E-mail：info@chitosekankyoku-midori.or.jp

オフィスの  
プリント環境を  
考える

RISO 世界最速カラープリンター  
オフィス GDシリーズ

Community & Solution

株式会社 カミノ

本社 千歳市新富3丁目3-24  
TEL (0123) 23-4255  
FAX (0123) 24-1381

印刷協力：株式会社カミノ